

和良の郷だより

桜漬号

和良おこし協議会発行



大阪産業大学 地域実習

和良の魅力を経験

2月に行われた卒論発表会に続き、大阪産業大学川田ゼミの10名の学生が和良を訪れて地域実習を行いました。



(溪流釣りの仕掛け作りを体験している学生さん達)

3月8日(火曜日)と9日(水曜日)の2日間、大阪産業大学川田ゼミが和良を訪れ、和良町の環境や和良おこし協議会の活動について体験いただきました。初日は和良川漁業協同組合の大澤克幸組合長の指導を受

た手前、責任を感じた大澤組合長と味に定評のある「蒲養殖所」の蒲さんからあまごを提供いただき、1人2匹づつを完食。残ったあまごもじゃんけんゲットして3本目を完食する学生さんもありました。

けて、あまご釣りに挑戦しました。仕掛けから自分たちでつくり、実際に和良川でのあまご釣りを体験しました。和良川漁業協同組合のバックアップをいただきましたが、釣果はぼちぼちといったところでした。今日はみなさんが釣ったあまごを焼いて食べました。



(あまごを賭けたじゃんけん)

続いて和良おこし協議会の活動と、これまで和良町が取り組んできた集落事業等の話の時間をたっぷりお話しさせていただきました。トクノスクール農村研究所 徳野貞夫先生が提唱された「T型集落点検」による「みんなで楽しく集落づくり」の取り組み、現在の空き家を活用した移住促進事業、地域おこし協力隊による体験型ツアーリズムをはじめとした交流事業や関係人口の構築などに興味をもって聞いていただきました。



(和良川でのあまご釣りを体験)

和良町は川に沿って里や農地が広がっています。暮らしには身近に水があります。

日が暮れ始めた頃、場所を移動して、ムササビの飛び森へ向かいます。そこで待っていたキャブテン・シヨウシから森の環境や注意事項などを聞き、「プチ」はどりの探検隊です。辺りがすっかり暗闇に包まれると、頭上に気配を感じ始めます。この日は3匹のムササビの飛翔を確認できました。残念ながら見ることはできなかった方もあったため、翌朝、録画した暗視カメラの映像を見ていただきました。二日目は和良町の水利に関しての調査です。和良町では田んぼへの用水だけでなく、わさび、トマト、オーガニックといったものの栽培などにも利用されています。前日にお世話になった「蒲養殖所」の生簀の様子をうかがったり、おとりの生簀、上水道の水源、消防用水、道路わきにある水汲み場、自治会が設置する小推力発電、蛭やオオサンショウウオ、和良鮎など生き物と共存する暮らしなどを巡りながら、最後は昭和の過去に設置されていた発電所跡地をご案内して終了となりました。

家の庭には山水が引かれる「みずふね」や、用水路には芋水車が見られます。水を大切に想う住民が和良村時代に下水道の整備をすすめた歴史もあります。和良町の普段の暮らしのなかには豊かな水が流れていることを再認識した地域実習でした。



(実習の最後に記念撮影)



(おとり鮎の生簀の見学)



(しいたけ狩り体験)

岐阜県PRビデオ

和良おこし協議会は「みんなで楽しく暮らし続けられる集落」を目指して、いろいろな取り組みを行っています。そんな活動の一環に、集落内の空き家を活用して、この里に新しく住んでもらう人を歓迎する移住促進と定住支援があります。

それはなぜか？と聞くと、移住した人たちから和良の良さを、改めて教えられることも多いからです。ずっと和良に住んでいる人たちが、訪れた人たちから元気や発見をもらって、いっしょになって集落づくりができると思います。

この度、岐阜県が制作した移住PRビデオで和良町と和良おこし協議会、移住者の方々が紹介されています。また、岐阜県の移住・定住促進施策の一環で東京、大阪、名古屋でPRビデオをつかったプロモーション活動が展開されました。

・JR新宿駅（「新宿フオール456」）

〈期間〉：1月31日～2月6日

・Osaka Metro梅田駅 上のホーム南改札方面（Uneda Metro Vision）

〈期間〉：3月14日～20日

・JR名古屋駅 太閤通口前（名古屋エクスプレスビジョン）

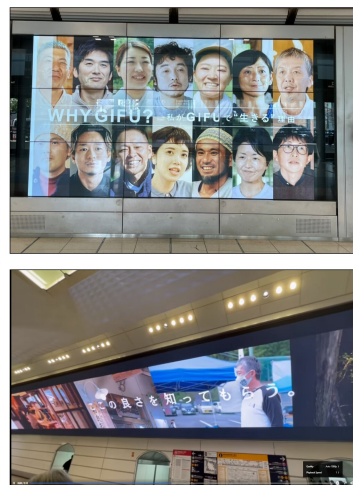
〈期間〉：3月14日～20日

・JR名古屋駅 桜通口前（名古屋デジタルスクエア）

〈期間〉：3月14日～20日

・名鉄百貨店本店 1階エントランス前
〈期間〉：3月16日～22日

（巨大画面に流れるプロモーション動画）



また、上記のビデオプロモーションに加え、3月16日から22日まで巨大マネキン「ナナちゃん」が立つ、名古屋駅前の「ナナちゃんストリート」をジャックして岐阜県の移住・定住ポータルサイトの巨大ポスターが掲示されました。



（掲示の様子）

和良町にはコンビニはありませんが、小さなスーパー、診療所、歯科、老人保健施設、保育園、小中学校、振興事務所、農協郵便局、信用金庫、派出所、消防署があります。朝起きて窓を開けると緑豊かな山林、鹿や猿に狸やキツネもうろついて、里を流れる川には鮎、オオサンショウウオや虫などの生き物がすみ、季節の野菜が収穫できる畑や、美味しいお米がとれる田んぼがあり、そこには、ひとなつこい人もいっぱい住んでいます。休日には、食べる分だけのお米や野菜を作ったり、草刈りをしたり、夏には川で鮎を釣ったり、地域の行事

に参加するなど、都会にはない田舎ならではの忙しいさもあります。ちょうどいい田舎に、背伸びしない普通の暮らし、人間らしい暮らしがある。これが和良の魅力だと思います。この魅力を地域内外の多くの方たちに伝えていければと思っています。



（岐阜県PR動画はこちらから）

空き家活用出張講座in高鷲

2月28日（月曜日）は、高鷲地域協議会のみなさんと空き家活用に関して意見交換をさせていただきました。和良で活動してきたことが少しでもヒントにいただけたら嬉しく思います。同じ郡上市にあっても雪の降る量も違うなど地域ごとに特長があるのが郡上市です。和良には和良のやり方、高鷲には高鷲のやり方もあるように思います。ただどの地域に行ってもふるさとへの愛情をいっぱい持った人たちが居ます。それぞれの地域性やコンテンツを使うことで地域課題を解決していきたいものです。



（会場の様子）

イベント掲示板

どみ柿音箱 Presents
中島裕志 高安秀行 熊野俊典
2022.4.29(祝金) 17:30 Open Start 18:00
MusicCharge：フラボ-チップ制 ※演奏にお志をお願いします
わらおこし：郡上市和良町下洞554
大人になれないこどもの日音楽会
ちーまーき食へ食べにいさんかー

春なのに花より鼻笛!?
桜の下で、鼻笛などの演奏交流会を開催します。

とき：4月16日(土) 1時～3時
ところ：わらおこし集合(下洞554)
参加費：1,000円(お菓子、ドリンク付)

和良町の人口

令和4年3月1日現在（カッコ内は前月比）

